

農業で地域と共に産地をつくりませんか？

島根進出ガイド

SHIMANE ADVANCE GUIDE



ようこそ
ご縁の国 しまねへ



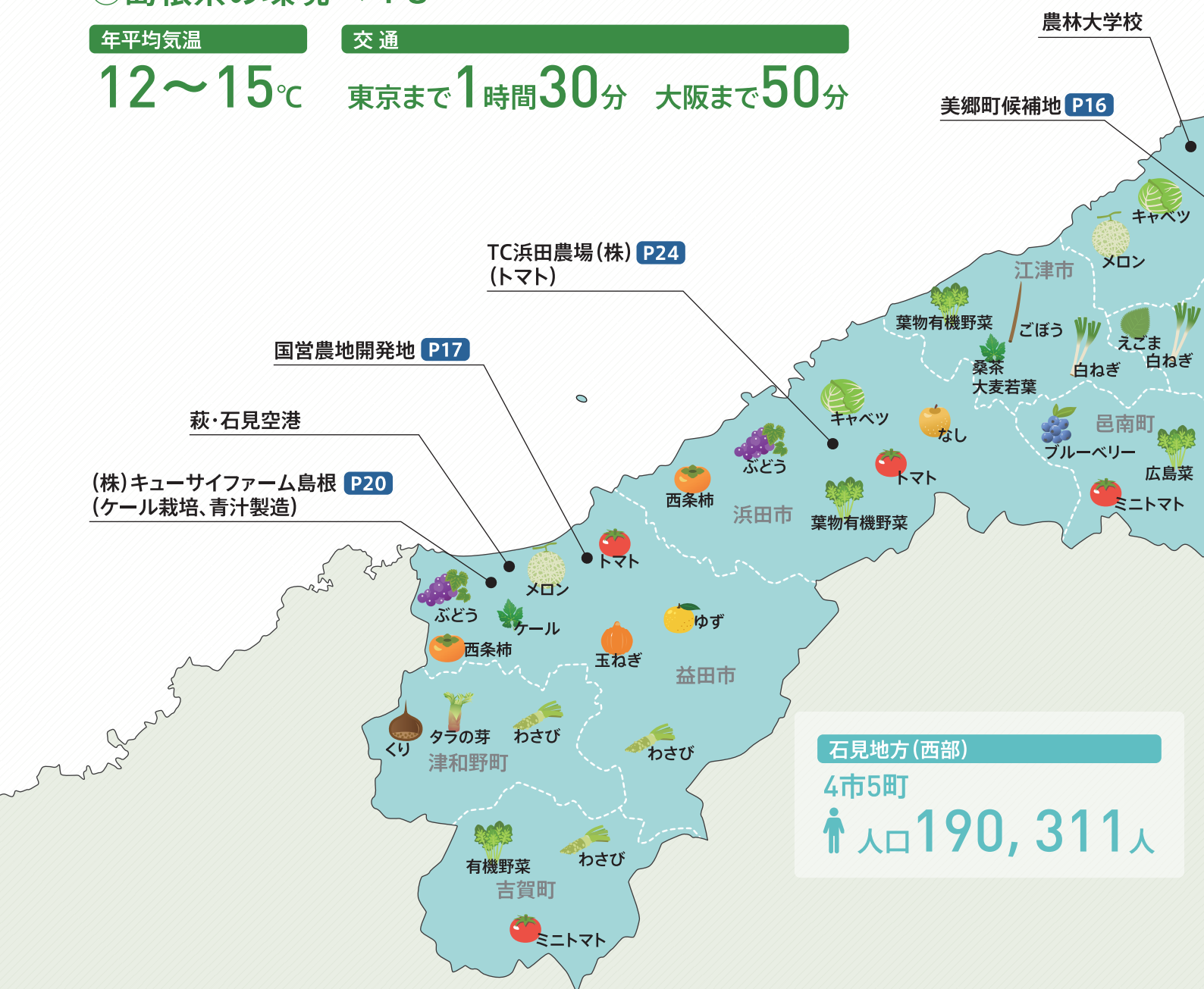
島根県 プレビュー

○島根県の現況 ⇒ P4

人口	面積	県内総生産
679,626人	6,708km ²	2兆5,206億円

○島根県の環境 ⇒ P8

年平均気温	交通
12~15℃	東京まで1時間30分 大阪まで50分





出雲地方(東部)
4市2町
↑ 人口469,366人

○ 島根県農業の特徴 ⇒ P6

農業産出額				農業就業人口
613億円	畜産 244億円	米 196億円	園芸 173億円	24,801人

- 支援内容 ⇒ P13
- 候補農地の紹介 ⇒ P16
- 主な進出企業の紹介 ⇒ P20

ようこそ
ご縁の国 しまねへ

島根進出ガイド

SHIMANE ADVANCE GUIDE

島根県の現況

概要	04
島根県の歴史・文化	05

島根県農業の特徴

主な青果物の生産状況	06
主な農業進出企業	07
GAP・有機JAS	07

島根県の環境

自然環境	08
交通アクセス	09
住環境	10
島根の人材	11

支援

技術相談・指導等(農業技術センター)	13
農地の確保	14
補助事業	15

候補農地一覧

美郷町	16
益田市	17
安来市	18
奥出雲町	19

進出企業の事例

株式会社キューサイファーム島根	20
ハウスプラント株式会社	21
株式会社アグリベスト奥出雲農園	22
イオンアグリ創造株式会社	23
TC浜田農場株式会社	24

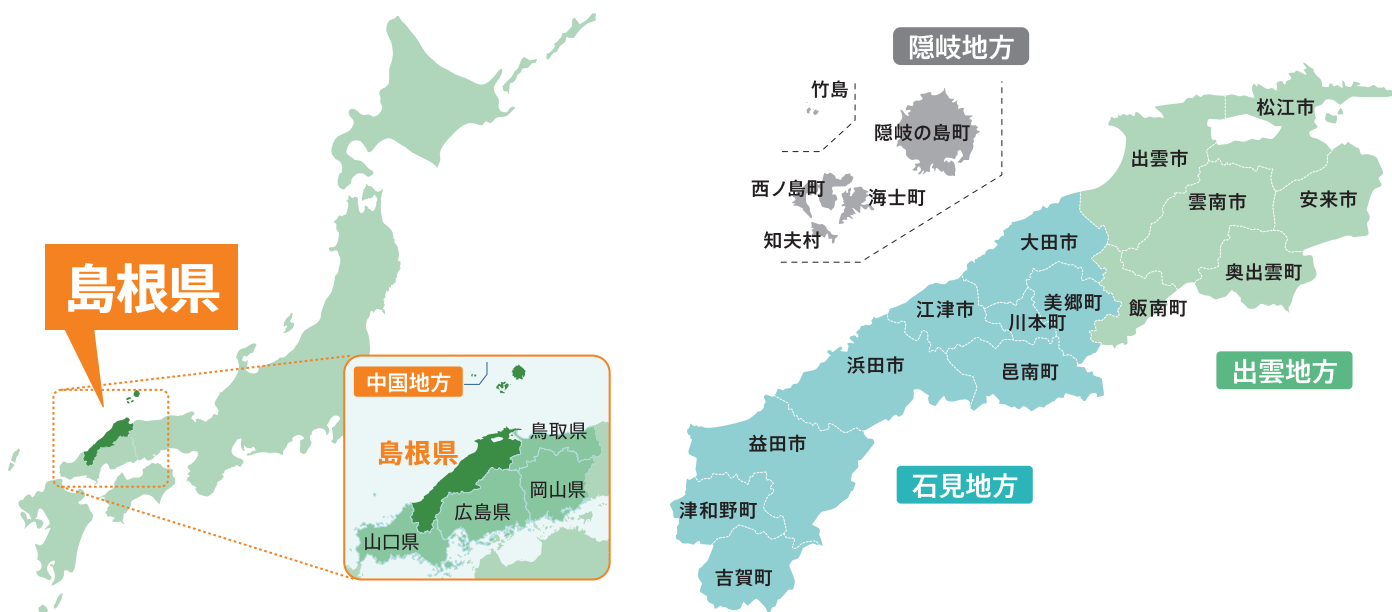
島根県の窓口

概要

島根県は中国地方北部、日本海の南岸に位置する東西約200kmに及ぶ細長い県です。

県東部の出雲、西部の石見（いわみ）と日本海海上の隠岐の3地区に区分され、8市11町村から構成されています。

県総人口は約68万人、総生産額は約2兆5千億円であり、人口や経済規模は全国の中でも少ない県ですが、県総面積は6,708km²で人口1人当たり約9,870m²と、広い土地を有しています。



総人口

679,626人

(平成30年10月1日現在)

【出所】平成30年島根の人口移動と推計人口

0～14歳
83,309人
(12.3%)

15～64歳(生産年齢人口)
359,808人
(52.9%)

65歳以上
236,509人
(34.8%)

面積

6,708km²

(平成29年)

【出所】平成28～29年 島根農林水産統計年報

農地
370km²
(5.5%)

林野
5,250km²
(78.3%)

その他
1,088km²
(16.2%)

※林野は平成27年値、その他は、全体面積から農地と林野を控除して求めた面積。

県内総生産

2兆5,206億円

【出所】平成28年度島根県県民経済計算

第二次産業
6,397億円
(25.4%)

第三次産業
18,177億円
(72.1%)

第一次産業 492億円 (2.0%)

輸入品に課される税等 140億円 (0.6%)

島根県の歴史・文化

島根県は、出雲大社に代表されるように「神々のふるさと」として知られ、出雲、石見、隠岐地方に古くから残る歴史、文化に触れていただくことができます。



出雲大社(出雲市)

縁結びの神として名高く、旧暦10月に全国の神々が出雲に参集



松江城(松江市)

松江市のシンボルで1611年に築城され、国内で5つの国宝城郭の一つ



安来節(安来市)

島根県の代表的民謡であり、ユーモラスな踊りと歌、銭太鼓で有名



山王寺棚田(雲南市)

地区で19ha、約200枚の棚田を維持管理 日本棚田百選に認定



石見銀山(大田市)

世界遺産登録 最盛期は世界の銀の約1/3を産出



石見神楽(石見地方)

豪華絢爛な衣装と豪快な舞いで国内・海外でも人気 日本遺産に認定



太鼓谷稲成神社(津和野町)

日本五大稲荷神社の一つ 朱色の鳥居の石段を登り津和野町内を一望



牛突き(隠岐の島町)

約800年前、後鳥羽上皇をお慰めするため始めたのが起源



国賀海岸(西ノ島町)

約13kmにわたり断崖絶壁が続く 世界ジオパークに認定

島根県は日本海に面した東西に長い県であり、沿岸部と内陸部では気象条件が異なりますが、各地域の気象状況や土地に適した農産品目を生産しています。

主な青果物の生産状況

島根県では、ハウス栽培面積日本一のデラウエア(ブドウ)、西条柿を始め、トマト、キャベツなど多くの品目が栽培され、県内はもとより県外市場に出荷されています。

主な青果物の生産状況

	主な産地	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	主な出荷先	出荷時期												
					4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
キャベツ	松江市、出雲市 大田市、浜田市 安来市	251	5,710	関西、米子、県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ハウレンソウ	雲南市、浜田市 飯南町、奥出雲町	148	1,850	京阪神、米子 県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
青ネギ	雲南市、出雲市	139	1,960	瀬戸内、米子 県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
白ネギ	出雲市、邑智郡				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
タマネギ	出雲市、益田市	110	2,640	瀬戸内、県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
トマト(大玉)	益田市、出雲市 松江市	105	3,170	瀬戸内 県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
トマト(ミニ)	益田市、吉賀町 美郷町				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ブロッコリー	出雲市	104	712	京阪神、県内 広島	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
アスパラガス	出雲市、安来市 大田市	25	133	関西、瀬戸内 県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
柿	出雲市、松江市 益田市、浜田市	337	2,210	瀬戸内、県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
ブドウ	出雲市、益田市 大田市、浜田市	244	2,300	京阪神、県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
メロン	益田市、大田市 出雲市、雲南市	48	1,190	京阪神、県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
梨	安来市、浜田市 出雲市	27	265	瀬戸内、県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
イチゴ	安来市、出雲市 大田市	20	450	県内	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

[出所] 作付面積、収穫量：農林水産統計(平成28年)、主な出荷先※：農林水産関係資料(島根県農林水産部・平成28年) ※主な出荷先はJAしまね資料に基づく



中海干拓 キャベツ団地



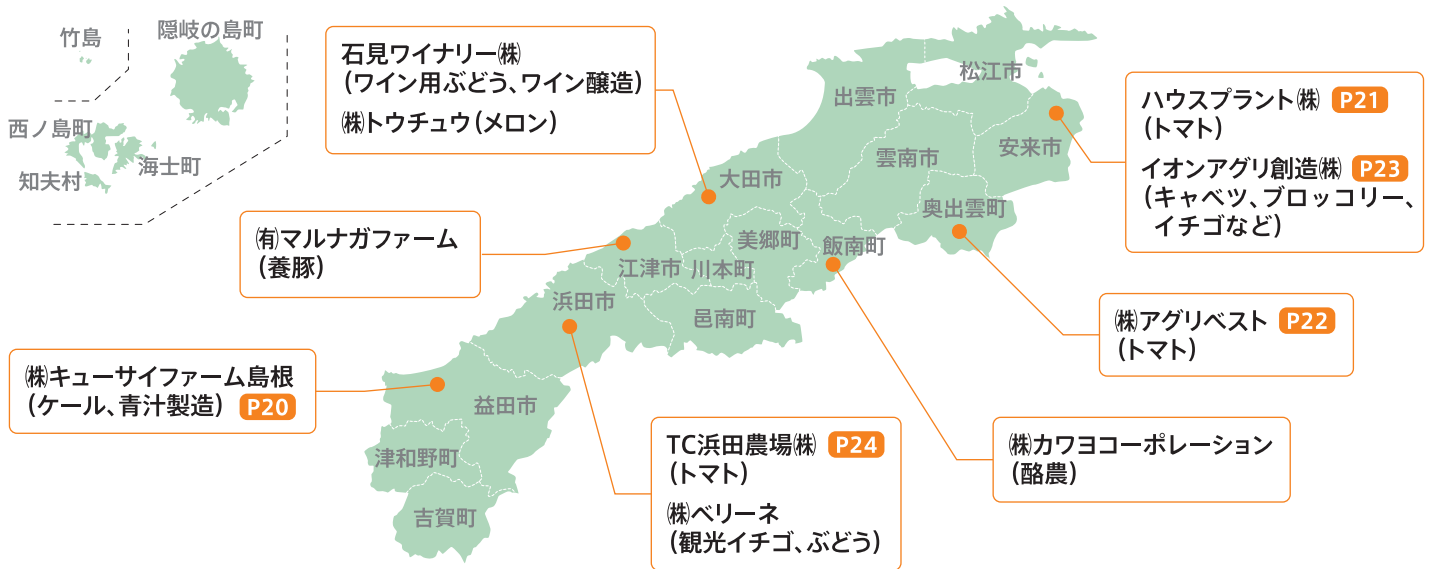
益田 メロン団地



出雲 デラウエア

主な農業進出企業

県内の農業法人だけでなく、県外の企業も島根に農業進出して、様々な品目に取り組んでいます。



GAP・有機JAS

実需者や消費者の信頼向上や経営向上に有効なGAP(農業生産工程管理)や消費者ニーズに即応した有機農業に農業者・農業者団体が積極的に取り組んでいます。

都道府県別GAP認証数(農産物)

(ASIAGAP+JGAP+都道府県GAP)(令和元年7月末)

順位	都道府県	認証数
1	鹿児島県	9,385
2	静岡県	2,804
3	山梨県	2,586
4	熊本県	577
5	島根県	367
全国計		19,082

農林水産省公表資料から算出

有機JAS認定ほ場面積割合(平成30年)

順位	都道府県	面積	割合(%)
1	鹿児島県	797	0.67
2	島根県	240	0.65
3	宮崎県	426	0.64
全国計		10,791	0.24

農林水産省公表資料から算出

いわみ地方有機野菜の会(浜田市・江津市)



[会員農家の出荷調製作業]

有機栽培の施設園芸(主に葉物野菜)を行う生産者グループで、ハウス面積は11ha。就農希望者の研修受入や、新規就農者への技術・経営指導などを実施。平成20年に会員が生産した有機野菜を一元的に販売する会社を設立し、県内外に販売している。平成29年から各農場がGAPに取り組み、美味しません認証を取得。

赤江・オーガニックファーム(安来市)



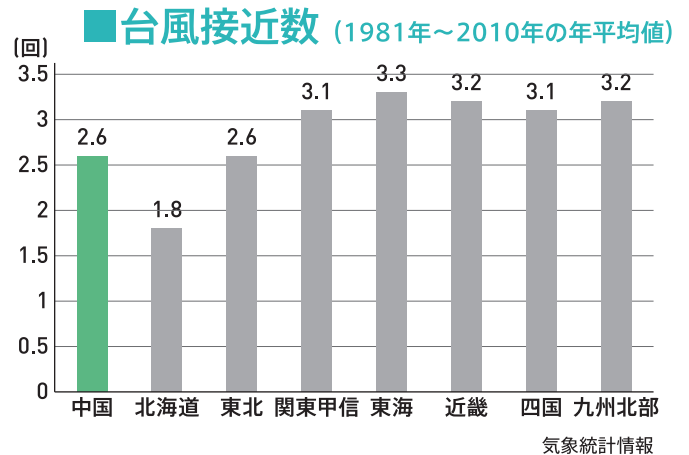
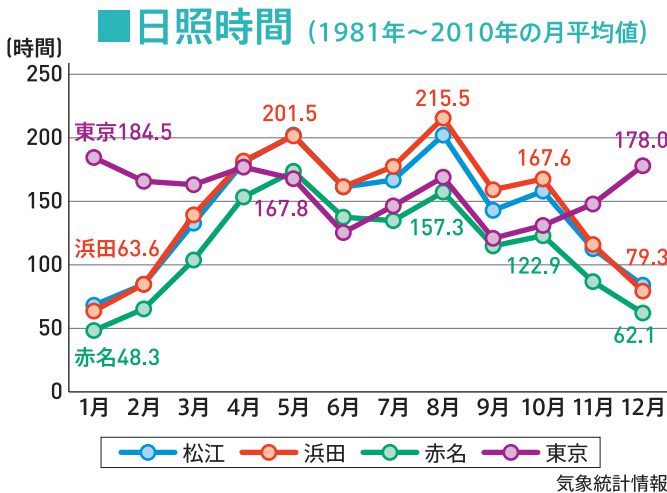
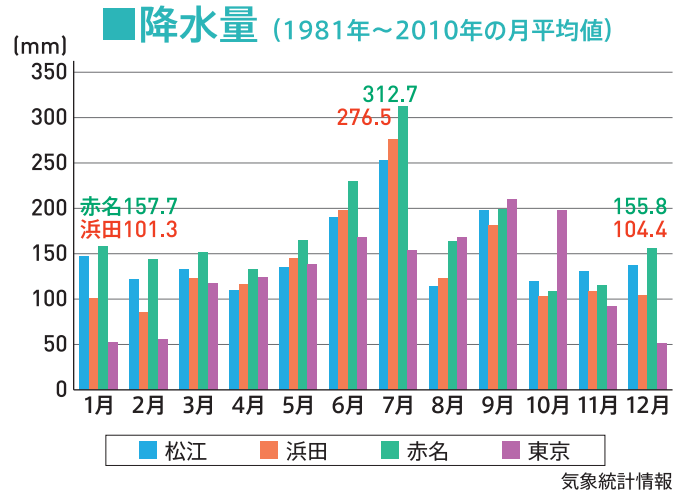
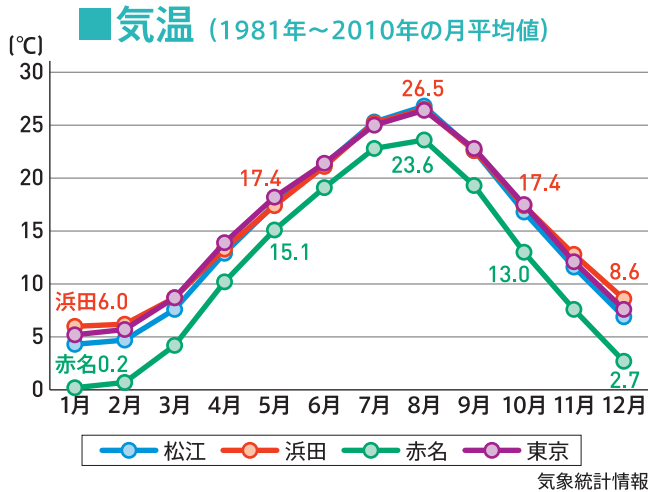
[安来市赤江地区のハウス団地]

Uターン者7名で農業開始。有機栽培に取り組む仲間を増やすため、研修生を積極的に受け入れながら構成員を増やし生産を拡大。(現在のハウス面積2.3ha)

有機JAS認証を取得し、関西方面を中心に販路を拡大。

自然環境

島根県の中央部は北緯35°で京都、名古屋とほぼ同じ緯度上にあります。平均気温は全国並みで降水量は全国平均よりやや多く日照時間は短くなっています。冬期の雪日数はやや多く、春～秋までの日照時間は東京より長い気象です。また、全国のなかでも台風接近数が少ない地域です。



気象

松江市

島根県東部の平坦地(高度17m)。東京と比べて、年間平均気温はほぼ同じで、降水量は多いものの、4月～10月までの日照時間は多い気候です。

浜田市

島根県西部の平坦地(高度18m)。日照時間は県内で多い地域です。10月～4月の月別平均気温は島根県東部地区より1℃前後高い気候です。

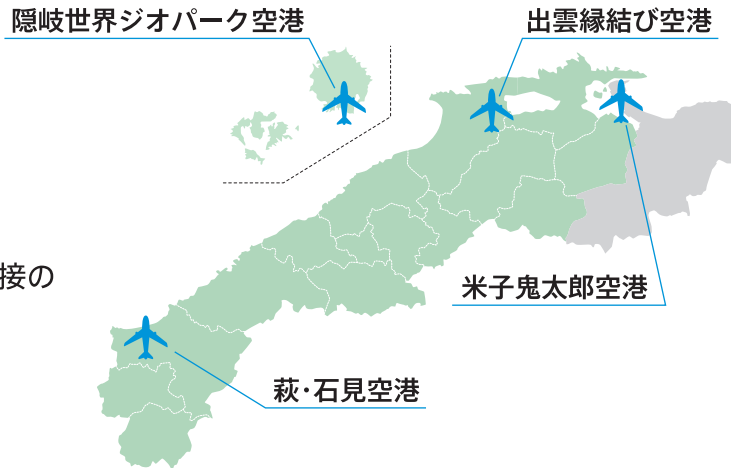
飯南町赤名

標高の高い中山間地域(高度444m)。県内他地区平坦地と比べて年間平均気温は約3℃低く、日照時間は短く積雪は多い気候です。県内平坦地と比べて寒暖の差が大きい地域です。

交通アクセス

■空路

島根県には出雲、石見、隠岐に3つの空港があり、隣接の鳥取県の米子空港を含め4空港が利用できます。県都松江市から出雲空港、米子空港へはそれぞれ片道約30分です。令和元年10月27日から新たに 出雲～神戸便が就航します。

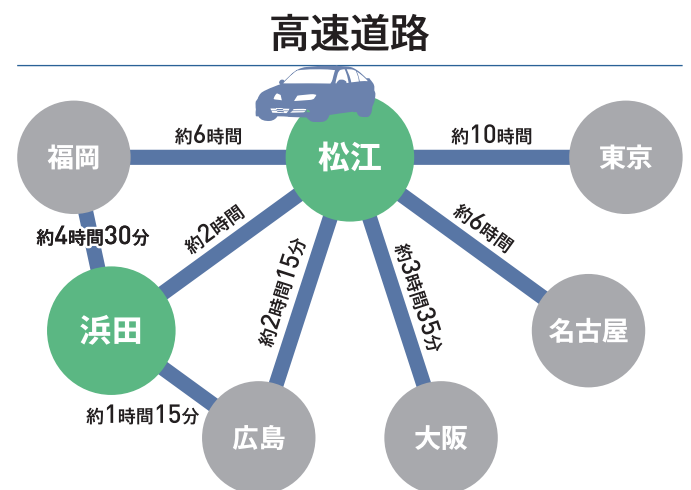
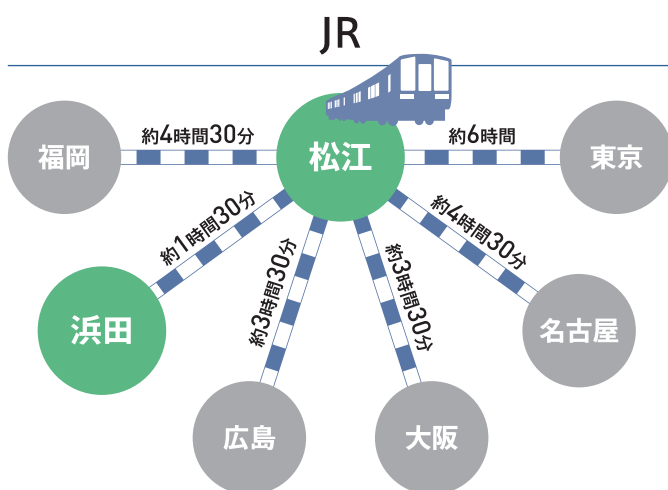


発	着	便数	所要時間
東京	出雲	5往復	1時間25分
	米子	6往復	1時間20分
	萩・石見	2往復	1時間45分
大阪	出雲	4往復	50分
	隠岐	1往復	50分
名古屋	出雲	2往復	1時間00分
福岡	出雲	2往復	1時間10分
静岡	出雲	1往復	1時間20分
仙台	出雲	1往復	1時間30分
隠岐	出雲	1往復	30分
ソウル	米子	週5往復	1時間30分
香港	米子	週2往復	4時間25分
神戸	出雲	1往復	55分

便数等は令和元年10月現在

■陸路 (JR・高速道路)

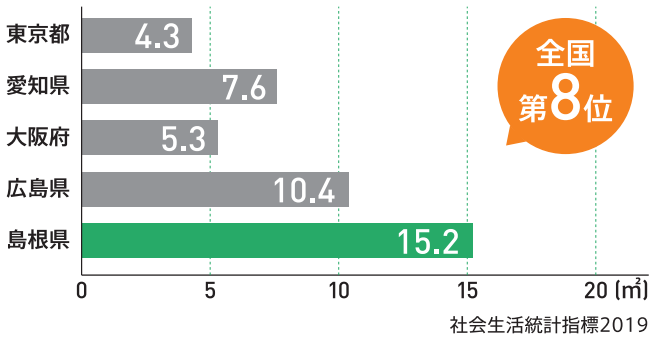
島根県と主要都市間(東京、名古屋、大阪、広島、福岡など)をJR、高速道路でビジネス、観光等に多くの方が利用されています。また、現在整備中の山陰自動車道の早期全線完成をめざして取り組んでいます。



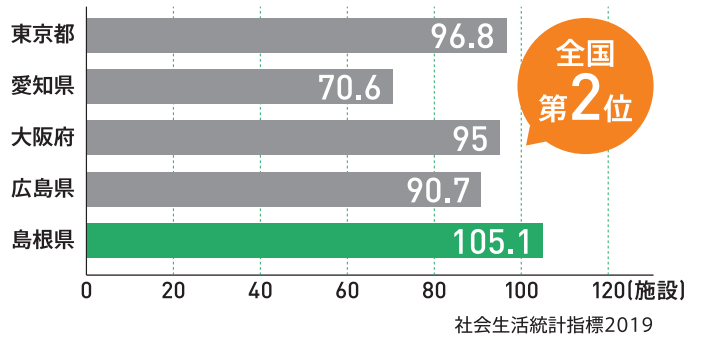
住環境

海、山の豊かな自然に恵まれ、安全・安心で暮らしやすい島根は、生活にゆとりと安らぎを与えてくれます。

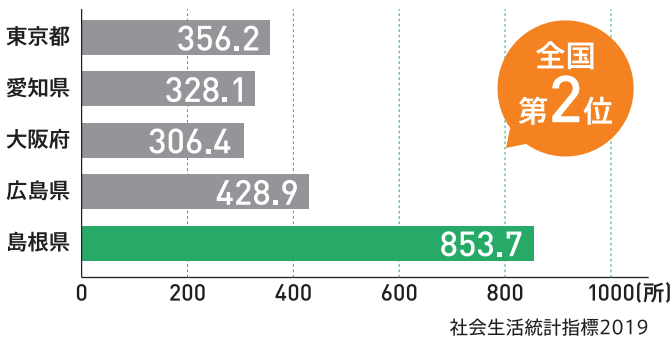
■都市公園面積 (1人あたり)



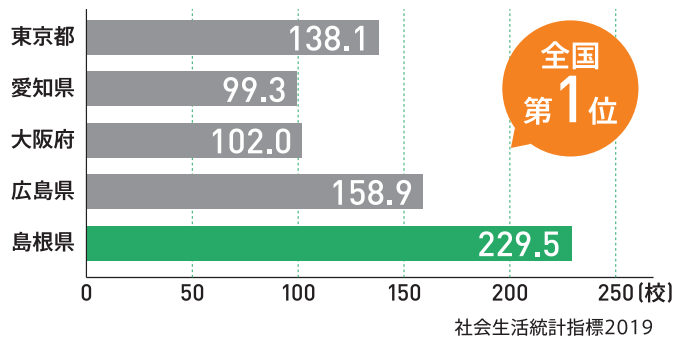
■一般診療所数 (10万人あたり)



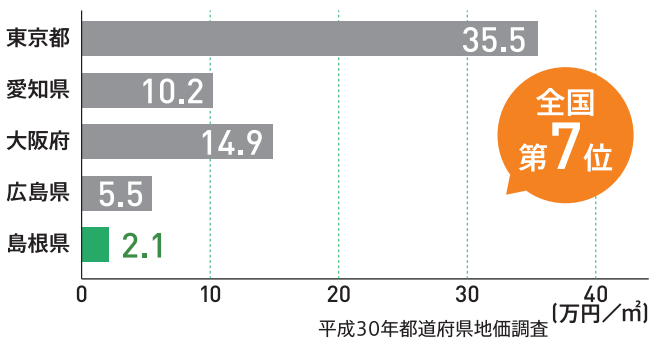
■保育所数 (0~5歳人口10万人あたり)



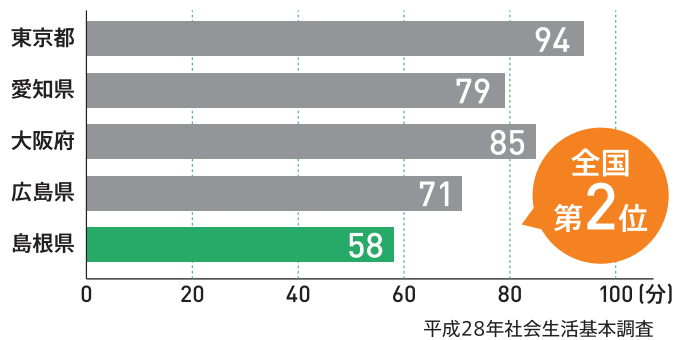
■高等学校数 (15~17歳人口10万人あたり)



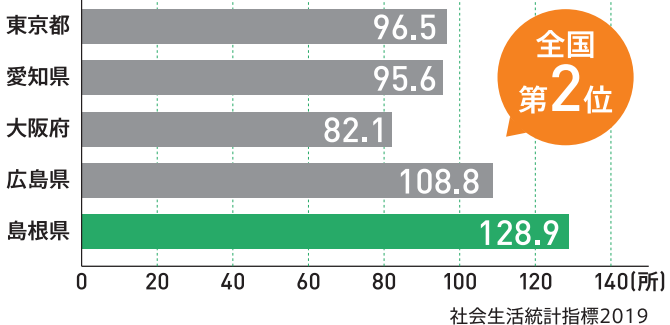
■住宅地価格 (㎡あたりの住宅地価格)



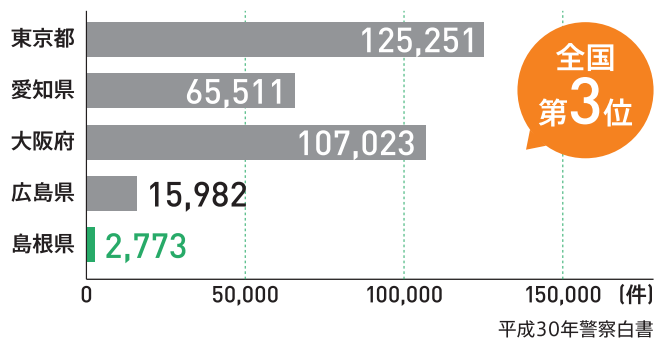
■通勤・通学時間 (一日あたり)



■セルフサービス事業所数 (10万人あたり) (スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア等)



■刑法犯の認知件数 (10万人あたり)



島根の人材 (担い手の育成)

島根県立農林大学校、農林高校、島根大学において今後の農業の担い手となる人材の育成に取り組んでいます。また、近年では新規就農者が年間160~170人となっており、この内、雇用就農が120人前後で推移しています。

■教育機関

島根県立農林大学校 (大田市)



島根県立農林大学校は、本県の主要産業である農林業の将来を展望し、広い視野に立って農林業を考え、新しい農林業を創造し、次代の農林業をリードする農業者及び森林管理技術者を養成する研修教育機関です。養成部門には、農業科と林業科があり、実習を重視した実践教育と学生主体のプロジェクト学習が教育の特徴です。

特に農業科のある大田キャンパスでは、農業・畜産業を仕事にしたい方が農業に必要な基本的な知識・技術を学ぶことができます。林業科のある飯南キャンパスでは、林業に必要な基礎知識や技術を学び各種資格を取得することができます。

令和2年度からは、農林大学校の自営就農者育成確保機能の強化を図るため、教育内容をさらに充実し定員を増やすとともに、農業経験や社会経験があり、速やかな就農を希望する者を対象とする1年制の「短期農業経営者養成科」を新設します。

高等学校 (農業学科・コース校)



学校名	市町村	入学定員
松江農林高等学校	松江市	160名
出雲農林高等学校	出雲市	160名
邇摩高等学校	大田市	120名
矢上高等学校	邑智郡邑南町	90名
益田翔陽高等学校	益田市	160名

島根県内の農林高校2校と他の3校に農業学科、コースを設け、農業の栽培方法を習得し、農業の担い手として農業法人等に就職しています。

島根大学 (松江市)

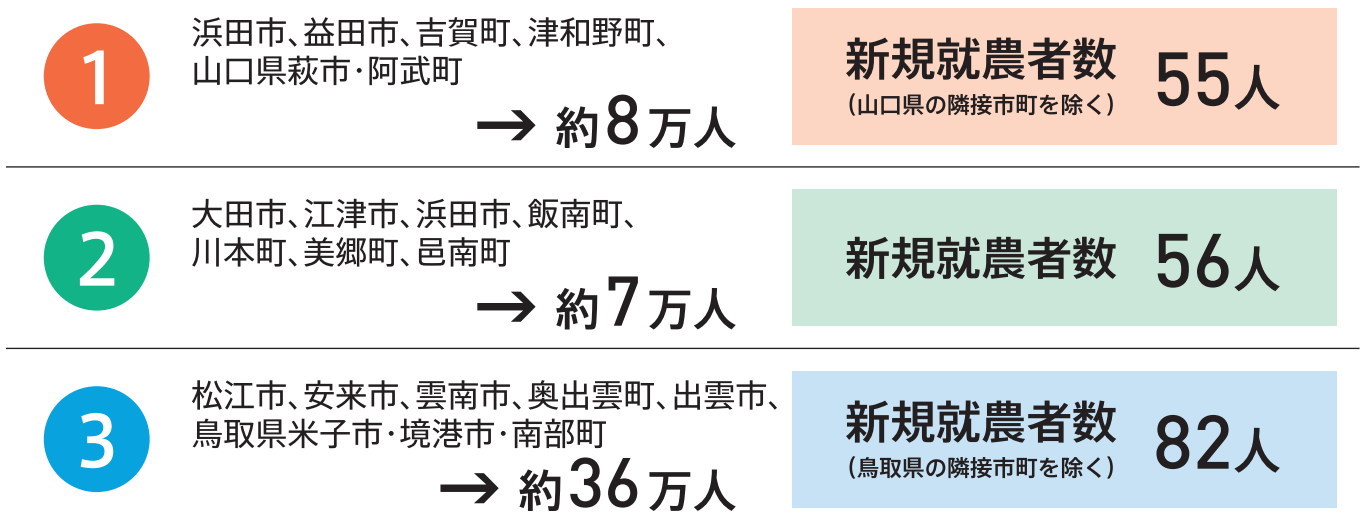


農業部門の生物資源科学部で知識習得・人材育成教育を行っています。また、大学農場で生産実習を行っています。

■労働力人口

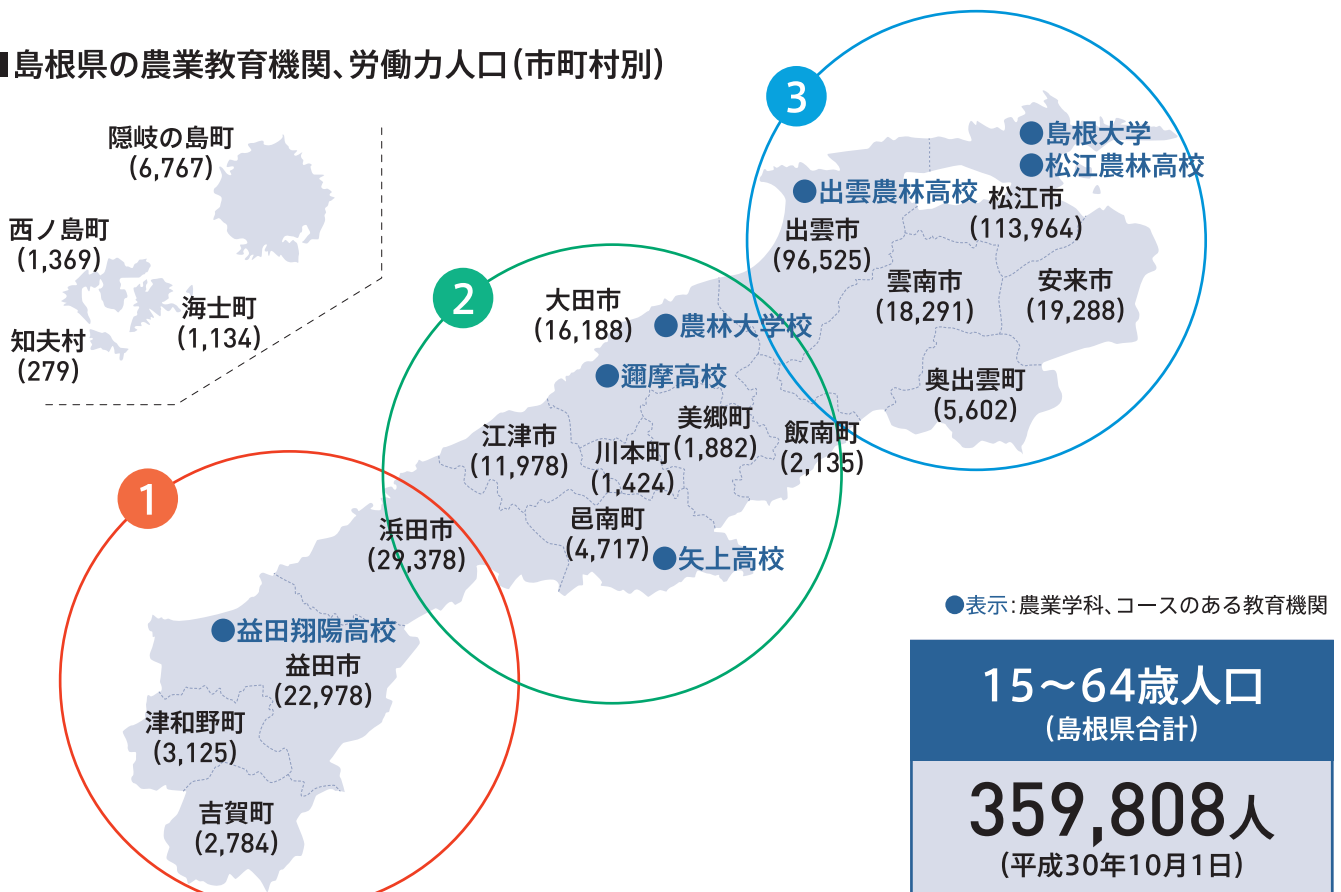
島根県の労働力人口は約36万人ですが、島根県は東西に長く、通勤可能なエリアに分けると隣接する県の市町も含め、東部の圏域が最も多く約36万人、西部の圏域が約8万人、中央部の圏域が約7万人となります。

■各圏域ごとの労働力人口



出典：労働力人口；平成30年島根の人口移動と推計人口より算出 新規就農者数；島根県農業経営課調査（H30年度）

■島根県の農業教育機関、労働力人口（市町村別）



島根県は、関係機関とも連携・協力し、農業技術指導・相談、農地の確保、補助金、制度融資等、企業の皆様の島根進出を全力で応援いたします。

技術指導・相談等 (農業技術センター)

農業技術センターは島根県東部の出雲市に拠点を置き、「生み出す役割」「備える役割」「支える役割」の三つの大きな役割を担い、農業の新技术開発、環境保全及び経営の合理化に必要な試験研究、調査、分析、種苗の保存配布、農業における技術指導などに関する業務を行っています。

同センター内には、技術普及部と研究部があり、技術普及部は、最新栽培技術や試験研究で開発された技術等を速やかに農家に普及するため、より専門技術に特化した技術・経営指導を実施しています。

研究部は、県オリジナル新品種の育成や生産性を高める新しい栽培技術の開発などを中心に行っています。

また、総務企画部は新技术の普及を図るうえで必要となる経済性や導入条件なども明らかにし、公表しています。

同センターは試験研究で得られた成果を広く情報発信するとともに、高度な生産技術の普及などに取り組んでいます。



写真 普及指導員による技術指導

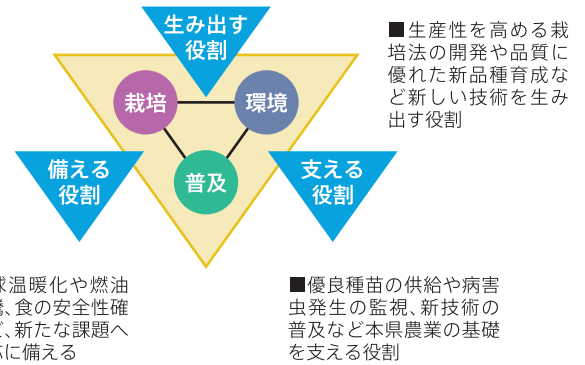


図1 農業技術センターの役割

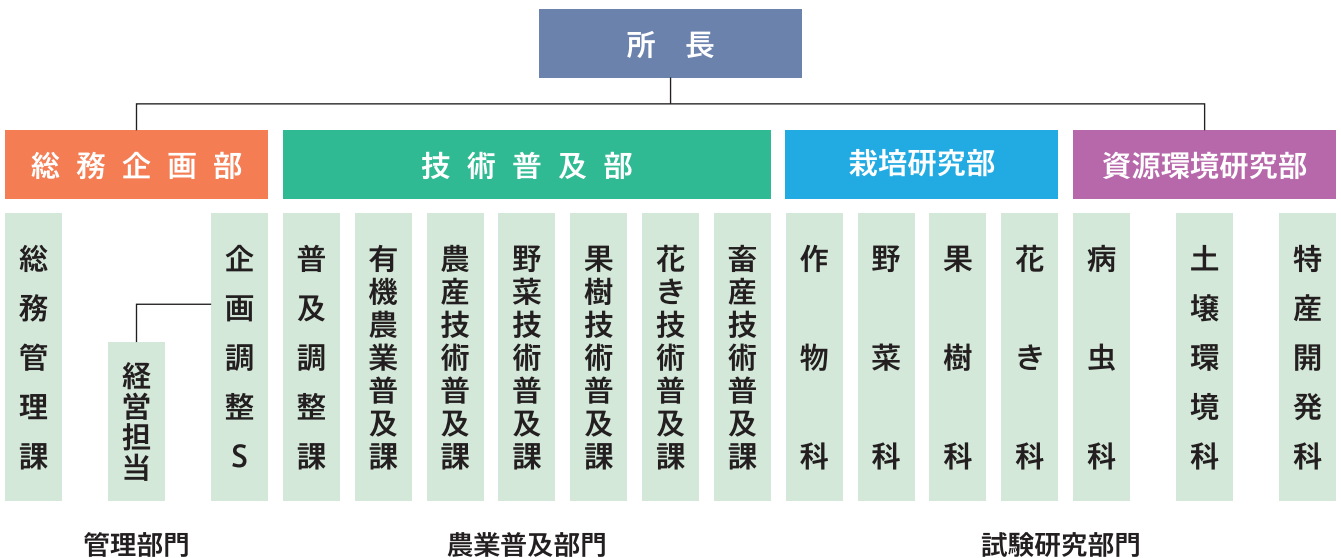


図2 農業技術センター組織図

農地の確保

■農地を取得する場合

農地を取得する場合は、農地法の要件を満たす「農地所有適格法人」を設立する必要があります。農業法人の中で、農地法第2条第3項の要件に適合し、農業経営を行うために農地を取得できる農業法人のことを「農地所有適格法人」と言います。

農地所有適格法人の要件	① 法人形態要件	株式会社（公開会社でないもの）、持分会社（合名会社、合資会社、合同会社）、農事組合法人（農協法）のいずれかであること。
	② 事業要件	農業（農産物の加工・販売、農作業受託等の関連事業を含む。）の売上高が過半を占めること。
	③ 構成員・議決権要件	農業関係者（農業常時従事者、農地の権利提供者、農地中間管理機構、地方公共団体、農協、農協連合会、作業受託農家、農地中間管理機構又は農地集積円滑化団体を通じて農地を貸し付けている者）の議決権が、総議決権の過半を占めていること。
	④ 役員要件	・役員が過半が、農業の常時従事者（原則年間150日以上）であること。 ・役員または重要な使用人（農場長等）のうち1人以上の者が、農業に原則60日以上従事すること。

■農地を借入する場合

次の要件を全て満たす場合、「農地所有適格法人」以外の法人であっても、農地の使用貸借による権利又は貸借権を取得できます。

要件	①	農地を適正に利用しない場合、貸借を解除する旨の条件が契約に付与されていること。
	②	地域の農業者との役割分担のもと、継続的・安定的な農業経営が見込まれること。
	③	業務執行役員又は重要な使用人のうち1人以上の者が、法人の行う農業に常時従事すると認められること。
	④	農地の全てを効率的に利用して、耕作の事業を行うこと。

■農地を利用しない場合

農地を利用しない、農地の権利を取得しない場合は、農地法の制限はありません。

補助事業

新たに営農を開始するのに必要となる施設・機械の整備や新規の雇用確保にかかる経費に対して活用できる補助事業の紹介と事業要件の確認や申請書類の作成等を支援します。

■ 想定される補助事業の例

国事業

- ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金
- ・産地パワーアップ事業
- ・農の雇用事業

県事業

- ・地域をけん引する経営体確保対策事業
- ・企業等の農業参入支援事業

制度資金

農地や農業用施設・機械などの取得費用、農業経営の安定に必要な運転資金など資金調達が必要な場合は、企業の皆様の要件に応じて活用ができそうな「農業制度資金」をご紹介します。

農業近代化資金

- ・法人貸付限度額: **2**億円
- ・償還期間: **7~15**年

農業経営基盤強化資金

- ・法人貸付限度額: **10**億円
- ・償還期間: **25**年以内

税制

地域の強み(産業集積、特産物、技術、情報等)を活かした先進的な事業に必要な設備投資に対して課税の特例(減税)措置が受けられます。

地域未来投資促進法に基づく課税の特例

国 税

- ・機械装置等: **40%**特別償却または**4%**税額控除
- ・建物等: **20%**特別償却または**2%**税額控除

地方税

- ・不動産取得税の課税免除
- ・固定資産税の課税免除

※補助事業、制度資金、税制ともに要件等があります。

※上記以外にも、補助金等の支援制度があります。活用できる支援制度や農地の確保、地元の支援体制等についてもご説明・ご紹介しますのでお気軽にご相談ください。

美郷町

候補地



美郷町中心部に位置し、温泉・プール・宿泊施設(年間入り込み客数:44千人)に隣接し、現在造成し、準備しております。営農面積は合計1.6haです。

美郷町の概要

美郷町は、島根県のほぼ中央に位置し、町内を中国地方随一の大河江の川が流れています。

町内で温泉、カヌーが楽しめ、近隣にスキー場もあり自然に囲まれ、四季折々の情景が楽しめる山郷です。

美郷町の農業

農業は水稻を中心に白ネギ、広島菜、ミニトマトなども多く、近年ではハウスによるトマト栽培も拡大し、県外企業も美郷町に農業進出しトマト栽培をしています。繁殖牛、菌床シイタケ、生薬原材料のシャクヤク栽培、「山クジラ肉」(イノシシ)の精肉、缶詰の加工・販売や皮革製品製造にも取り組んでいます。

アクセス



◆主要地までの陸送時間

美郷町	↔ 松江	車で1時間30分
	↔ 浜田	車で1時間15分
	↔ 福岡	車で4時間50分 空路で2時間10分
	↔ 広島	車で1時間50分
	↔ 大阪	車で5時間40分 空路で1時間50分
	↔ 東京	車で10時間 空路で2時間30分

お問い合わせ先：美郷町産業振興課 TEL0855-75-1214

益田市

国営農地開発地



益田市中心部近隣に位置し、1区画平均45aと大規模な農業経営が可能であり、すべてのほ場に清流高津川を水源とする給水施設も完備しています。まとまった入植可能地として、市原地区(4.5ha)、白上地区(5.7ha)を準備しております。

益田市の概要

島根県西部に位置し、西は山口県、南は広島県に接し、山陰と山陽を結ぶ交通の要衝地です。平成16年の合併で島根県一広い面積となりました。

市内を流れる高津川は清流日本一の常連河川です。県内他地区と比べて年間平均気温は高く、日照時間も長く、降雪は少ない地域です。

益田市の農業

益田市は大規模経営体を主体とする畜産が農業算出額の約6割を占め、野菜、水稻、果樹と続いています。野菜、果樹生産は県内でも上位クラスであり、トマト、タマネギ、メロン、ブドウや高津川の水質を利用したワサビ栽培など地域の特質を生かした農産物を栽培・生産しています。

アクセス



◆主要地までの陸送時間

益 田 市	↔ 松江	車で2時間50分
	↔ 福岡	車で3時間30分
	↔ 山口	車で1時間30分
	↔ 広島	車で2時間
	↔ 大阪	車で5時間40分
	↔ 東京	車で11時間 空路で1時間30分

お問い合わせ先：益田市農林水産課 TEL0856-31-0311、0856-31-0675

やすぎ 安来市

■ 安来干拓地



中海南岸に128haの広大な干拓農地が造成され、県外企業、県内農業法人等が様々な農産物を栽培しています。1区画約30a、スプリンクラー対応、日あたり良好地で島根県農業普及部、JAしまねの支援体制も確立しています。農地の賃貸、無利子融資制度も利用可能です。

山陰自動車道ICまで車で5分、JR安来駅まで車で約10分とアクセスにも恵まれた農地を準備しております。

📄 安来市の概要

安来市は、島根県東部に位置し、県都松江市と鳥取県米子市に東西で接し、山陰地方の中でも大きな人口集積エリアにあります。

民謡「安来節」、足立美術館、特殊鋼「ヤスキハガネ」は文化、歴史、産業の分野で全国・世界的にも高い知名度を有しています。

🌾 安来市の農業

安来市は、耕地面積4,040haと島根県内でもトップクラスの広さで、水稻を主力に園芸・果実、畜産、花卉も盛んな地域です。

特にイチゴは、島根・鳥取両県の中でも一番多く栽培され、そのほかキャベツ、アスパラガス、梨等も栽培されています。

🚗 アクセス



お問い合わせ先：安来市農林水産課 TEL0854-23-3333

おくいずも 奥出雲町

国営農地開発地



奥出雲町横田地域に農地面積271ha(53団地)の国営農地開発地を造成し、多くの農業者、農業法人が飼料作物、ソバ、ブドウ、トマト、エゴマ等を栽培しています。

開発地の標高は300m~700mと幅広く、全ての農地に給水施設が整備されており、様々な作物が栽培可能な団地を準備しております。

入植可能な団地についてご相談に応じますので、お問い合わせください。

奥出雲町の概要

島根県東南端に位置し、中国山地を隔て東は鳥取県、南は広島県に接しています。

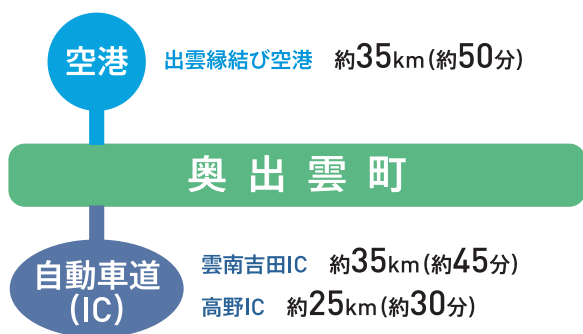
古事記や日本書記に記された「ヤマタノオロチ退治」神話の舞台とされ、古来より「たたら製鉄」と共に栄え、今でも世界で唯一「たたら操業」を行い、日本刀の原料となる「玉鋼」を生産しています。

奥出雲町の農業

奥出雲町は一級河川斐伊川の源流域に位置し、農地は標高200~800mにあります。豊富な水資源や冷涼な気候を活かし、水稻や和牛のブランド化に取り組んでいます。

特に奥出雲町の特産品である仁多米、奥出雲和牛、椎茸、ソバ栽培はたたら製鉄と関わりが深く、「たたら製鉄」に由来する奥出雲の資源循環型農業が平成31年2月に中国地方で初となる『日本農業遺産』に認定されました。

アクセス



◆主要地までの陸送時間

奥出雲町	↔ 松江	車で1時間
	↔ 浜田	車で2時間20分
	↔ 福岡	車で5時間 空路で2時間
	↔ 広島	車で2時間
	↔ 大阪	車で4時間 空路で1時間40分
	↔ 東京	車で9時間40分 空路で2時間10分

お問い合わせ先：奥出雲町農業振興課 TEL0854-54-2513

株式会社キューサイファーム島根

業種 農業・清涼飲料水製造業

〒698-2144 益田市虫追町320-39 TEL:0856-28-8012
資本金/1,000万円 設立/1998年(平成10年) 関連会社/キューサイ株式会社

自然豊かな益田市において
育まれたケール100%の「青汁」を
ぜひ味わってみてください。



農業経営の 概要・特徴

経営規模/ケール栽培約116ha(自社農地:約70ha 委託栽培:約46ha)と
冷凍青汁・ケール乾燥品製造

従業員/社員27名 パート49名(2019年8月現在)

年商/10億円(2018年12月期)

投資額/20億円

特徴/・農業や化学肥料を使用せず、ケールの栽培から青汁製造・販売までを一貫生産しています。
・ケールを自社栽培以外に外部に生産委託しています。



農業進出、島根進出の動機、きっかけ、目的

農業進出

青汁の原料であるケールの安定確保を図るためです。

島根進出

- ・ケール栽培が可能な大規模農地及び青汁製造が可能な工場敷地が確保でき、効率的な大規模営農・製造が可能となりました。
- ・周辺農家のケール委託栽培など地元関係者、自治体等の協力・支援が得られたことです。



課題、今後の事業展開

課題

ケールの安定供給、労働力の確保・従業員の高齢化対応、勤務体制の検討、新規事業対応

事業展開

ケール以外の多品目栽培や受託加工など他企業との連携を検討していきます。



アドバイス

益田市の気候は比較的穏やかで過ごしやすく、水も非常にきれいな土地です。また、地域の方々も暖かく新規就農者には、非常に取り組みやすい環境や支援体制が整っていると感じています。



ハウスプラント株式会社

業種 施設園芸総合コンサルタント業ほか

〒383-0053 長野県中野市草間2049-5 TEL:0269-26-2705
資本金/1,000万円 設立/1983年(昭和58年)

杉とヒノキの樹皮粉碎培地と
地元の中海から吹く潮風を浴び、
山と海から自然のエネルギーをたくさん
もらったトマトを生産しています。



農業経営の 概要・特徴

島根事業所/ハウスプラント株式会社 安来農場
所在地/〒692-0025 島根県安来市穂日島町120 TEL:0854-22-3606
経営規模/トマト栽培 1ha
従業員/社員5名 パート7名
年商/70,000千円
投資額/2億5千円
特徴/TC-21トマト養液栽培システムでの高糖度トマトの栽培します。

農業進出、島根進出の動機、きっかけ、目的

島根進出

- ・地元農業生産法人との協力体制とトマト栽培に適した環境があったこと
- ・山陰地区のトマト流通と地産地消型農業の実施に目処が立ったこと



課題、今後の事業展開

事業展開

トマトの市場拡大による営農面積の拡大をめざします。



株式会社アグリベスト 奥出雲農園

業種 野菜作農業

〒771-1610 徳島県阿波市市場町香美字西原25 TEL:0883-36-6201
資本金/8,000万円 設立/2003年(平成15年) 関連会社/大塚化学株式会社(化学品製造業)

農業は工夫次第で儲かる！
との発想のもと、
最新の栽培技術を駆使し、
農家が儲かる仕組みの確立を目指します。



農業経営の 概要・特徴

島根事業所/株式会社アグリベスト 奥出雲農園
所在地/〒699-1832 島根県仁多郡奥出雲町横田1373-908 TEL:0854-52-9839
経営規模/トマト栽培2.2ha
従業員/19名
年商/2億6千万円(他農園分を含む)
投資額/約2億円
特徴/養液土耕栽培システムによる主品種のシンディスイート栽培



農業進出、島根進出の動機、きっかけ、目的

農業進出 自然の力を最大限に引き出し、おいしく、新鮮、栽培履歴が明らかな「顔」の見える農産物を消費者に提供します

島根進出 ・養液土耕栽培システムによるトマト営農の事業化、採算性の目処が立ったこと
・地元自治体の熱心な要請と関係者の協力が得られたこと



課題、今後の事業展開

課題 事業拡大に必要な労働力確保

事業展開 高原の気候を活かして継続的なトマトを消費者に提供します。



アドバイス

事業開始時のインシヤルコストだけでなく、操業後の設備等の保守管理、修繕等のメンテナンスコストの資金計画も必要です。



イオンアグリ創造株式会社

業種 野菜作農業

〒261-8515 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1 TEL:043-212-6462

代表者/代表取締役社長 福永 康明 資本金/5,000万円 設立/2009年(平成21年) 関連会社/イオン株式会社(小売業)

自分達だけの力では農業を支える事は不可能です。今後も農業に興味がある方、志のある方々と共に農業を支えていきたいと思っています。



農業経営の概要・特徴

島根事業所/イオンアグリ創造株式会社 島根安来農場

所在地/〒692-0025 島根県安来市穂日島町339 TEL:0854-22-3877

経営規模/キャベツ、ブロッコリー、イチゴ等栽培 計 23ha

従業員/社員5名 パート17名

特徴/山陰地方のイオンのお店に供給する野菜を栽培しています。



農業進出、島根進出の動機、きっかけ、目的

農業進出

地域と連携し、環境に配慮して栽培した農産物を消費者に安心安全に、新鮮に提供します。

島根進出

業務用キャベツの生産に特化し、集約農業が可能な圃場・地域として島根県へ進出しました。



課題、今後の事業展開

課題

圃場整備、生産の安定性と歩留の向上

事業展開

イチゴ栽培の拡大計画予定



TC浜田農場株式会社

業種 野菜作農業

〒697-0302 島根県浜田市金城町今福1783-10 TEL:0855-42-0204
資本金/300万円 設立/2017年(平成29年)

自根栽培の純正の
桃太郎トマトをご賞味ください。



農業経営の
概要・特徴

経営規模/大玉トマト ハウス栽培20棟25,920㎡
従業員/社員12名 パート7名
年商/1億84百万円(見込額)
投資額/約9億円
特徴/TC-21トマト養液栽培システムによるトマト生産



農業進出、島根進出の動機、きっかけ、目的

農業進出
島根進出

養液栽培システムを活用してのトマト生産・販売について関連企業の協力、地元自治体及び流通関係機関の協力・支援体制ができ、事業化・採算性の目処が立ったこと



課題、今後の事業展開

課題

JA等関係機関とも連携し、島根県内、広島県での一層の販路開拓を図ること

事業展開

- ・大玉トマトの一層の販路拡大を図り、海外輸出も視野にブランド化を推進します。
- ・トマト加工品の製造・販売化を図ります。



アドバイス

島根県の土地の特性を知り、販売ルート等の確認をしておくべきです。





島根県の窓口

島根県農林水産部農業経営課

TEL:0852-22-6744 **FAX:0852-22-5968**

E-mail:kigyosannyu@pref.shimane.lg.jp

地域別の窓口はこちら

所 属	管轄地区
東部農林振興センター 総合振興スタッフ 〒690-0011 島根県松江市東津田1741-1 TEL:0852-32-5644 FAX:0852-32-5643	出雲地区 松江市 出雲市 安来市 雲南市 奥出雲町 飯南町
西部農林振興センター 総合振興スタッフ 〒697-0041 島根県浜田市片庭町254 TEL:0855-29-5586 FAX:0852-29-5591	石見地区 浜田市 益田市 大田市 江津市 川本町 美郷町 邑南町 津和野町 吉賀町
隠岐支庁 農林局 総合振興スタッフ 〒685-8601 島根県隠岐郡隠岐の島町港町塩口24 TEL:08512-2-9633 FAX:08512-2-9657	隠岐地区 海士町 西ノ島町 知夫村 隠岐の島町